

一宮市市民会館等指定管理者募集要項

2025 年 6 月

一宮市

目 次

1. 対象施設の名称及び所在地	1
2. 対象施設の概要	1
3. 指定管理者が行う管理の基準	3
4. 指定管理者が行う業務の範囲（詳細は業務仕様書を参照）	3
5. 指定管理者の指定の期間	4
6. 利用料金等の還元金に関する事項	4
7. 経理に関する事項	4
8. 業務の再委託	5
9. 応募資格等に関する事項	5
10. 公募に関する事項	6
11. 応募者の提出書類及び受付	8
12. 選定方法等審査に関する事項	10
13. 協定に関する事項	11
14. 工事等による休館の場合	13
15. その他	13

一宮市市民会館等指定管理者募集要項

一宮市（以下「市」という。）では、施設の管理に関し民間事業者や NPO 等のノウハウを活用して、住民（利用者）サービスの向上及び経費の節減を図るため、指定管理者制度を導入しております。

一宮市民会館、一宮市尾西市民会館、一宮市木曽川文化会館及びアイプラザ一宮の 4 施設（以下「市民会館等」という。）の指定管理期間が、2025 年度末に満了を迎えるにあたり、市民会館等を一括して管理する指定管理者を募集します。

なお、以下の 2 項目について、ご留意の上、応募いただきますようお願いいたします。

一宮市民会館大規模改修工事について

一宮市民会館は、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 8 月 31 日まで大規模改修工事を行っています。このため、指定期間中の 2026 年 4 月 1 日から 2026 年 8 月 31 日までの 5 ヶ月間は、屋外展示場を除いて休館となります。

アイプラザ一宮の講堂廃止及び工事休館について

アイプラザ一宮の講堂は、2026 年 9 月 1 日にて廃止となります。また、廃止後の 2026 年 9 月から 2028 年 3 月の期間に、施設の全て又は一部を休館し取り壊し工事を検討しております。

※休館が決定した場合の指定管理料等については、別途協議を行います。

※講堂の跡地は駐車場となります。

1. 対象施設の名称及び所在地

- | | |
|----------------|----------------------|
| (1) 一宮市民会館 | 一宮市朝日 2 丁目 5 番 1 号 |
| (2) 一宮市尾西市民会館 | 一宮市東五城字大平裏 43 番地 1 |
| (3) 一宮市木曽川文化会館 | 一宮市木曽川町内割田一の通り 27 番地 |
| (4) アイプラザ一宮 | 一宮市若竹 3 丁目 1 番 12 号 |

2. 対象施設の概要

(1) 一宮市民会館

施設概要	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地下 1 階 地上 4 階 塔屋 1 階
竣工年月日	昭和 49 年 3 月 31 日
施設内容	ホール・1 階：固定席 1,080 席 (内 22 席を取り外すと車椅子スペース 10 席分) ※大規模修繕工事後は固定席 1,039 席（内 6 席を取り外すと車椅子スペース 4 席分）、車椅子スペース 8 席分 ホール・2 階：固定席 508 席 ※大規模修繕工事後は 502 席 楽屋 9 室・浴室 2 室 大会議室（150 名・231.8 ㎡） 主催者控室（7 名・28.1 ㎡）

	第1・4会議室（32名・76.2㎡） 第2・3会議室（12名・31.5㎡） 屋外展示場 A（755.9㎡） B（886.21㎡） C（886.21㎡） 【その他施設】 駐輪場、駐車場（411台※屋外展示場含む）
休館日	毎月第1・3火曜日、年末年始（12/29～31・1/1～3）
使用時間	午前8時30分から午後9時30分
現行の配置職員数	常勤11名、アルバイト3名

（2）一宮市尾西市民会館

施設概要	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階
竣工年月日	昭和45年12月7日
施設内容	ホール・ワンスロープ式 1階：固定席823席、車椅子スペース4席分 楽屋4室・シャワー室1室 展示場（714㎡） 【その他施設】 控室（12名）、駐輪場、駐車場（209台、尾西庁舎との共用利用）
休館日	毎月第1・3火曜日、年末年始（12/29～31・1/1～3）
使用時間	午前8時30分から午後9時30分
現行の配置職員数	常勤2名、アルバイト4名

（3）一宮市木曽川文化会館

施設概要	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階
竣工年月日	建物 平成28年3月31日 建物周りの外構工事 平成28年7月27日
施設内容	ホール（尾西信金ホール）※ネーミングライツにおける名称 1階：固定席288席、車椅子スペース4席分 楽屋2室 練習室1（120名・230㎡） 練習室2（30名・65㎡） 練習室3（18名・30㎡） 【その他施設】 駐輪場、駐車場（概ね245台、木曽川庁舎との共用利用）
休館日	毎月第2・4火曜日 ただし、祝休日の場合はその翌日以降の最初の平日、年末年始（12/29～31・1/1～3）
使用時間	午前8時30分から午後9時30分
現行の配置職員数	常勤4名、アルバイト5名

※ネーミングライツにおける名称は、変更となる可能性があります

（4）アイプラザー宮

施設概要	管 理 棟:鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上3階
------	-----------------------------------

	ホール棟:鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄筋コンクリート造 地上3階 体育館棟:鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建
竣工年月日	昭和 58 年 12 月 25 日
施設内容	講堂・1 階:固定席 600 席、車椅子スペース 4 席分 楽屋 (シャワー室付) 2 室・控室 2 室 ※上記、講堂及び楽屋は 2026 年 9 月 1 日に廃止 小ホール (156 名・265 m ²) 第 1 会議室 (50 名・67 m ²) 第 2 会議室 (30 名・48 m ²) 第 3 会議室 (50 名・67 m ²) 第 4 会議室 (30 名・49 m ²) 第 5 会議室 (50 名・73 m ²) 第 6 会議室 (50 名・104 m ²) 研修室 (80 名・132 m ²) 第 1 日本間 (24 畳) 第 2 日本間 (12 畳) 体育室 (825.6 m ²) ロッカー室 (男女各 1 室)、シャワー室 (男女各 1 室) 【その他施設】 駐輪場、駐車場 (105 台)、臨時駐車場 (28 台)
休館日	毎月第 3・4 月曜日 ただし、祝休日の場合はその翌日以降の最初の平日)、年末年始 (12/29～31・1/1～3)
使用時間	午前 8 時 30 分から午後 9 時 30 分
現行の配置職員数	常勤 7 名、アルバイト 3 名

※アイプラザ一宮の管理棟の 3 階部分には、一宮市の学校教育の充実と振興を図るために、教職員の研修・研究、教育に関する情報の収集・提供、教育相談を行うことを目的とした、一宮市教育センター (以下、「教育センター」という。) が設置されています。この教育センターは、一宮市教育委員会 (以下、「教育委員会」という。) が直営で管理しますが、施設全体を管轄する設備の維持管理については、指定管理者が行うものとします。

3. 指定管理者が行う管理の基準

指定管理者は、一宮市市民会館条例及び同施行規則、一宮市木曽川文化会館の設置及び管理に関する条例及び同施行規則、アイプラザ一宮の設置及び管理に関する条例及び同施行規則 (以下「市民会館条例等」という。)、並びに関係する法令及び条例等を遵守し、施設の設置目的に沿った管理に努めるものとします。なお、管理の基準に係る細目は、協議のうえ協定で定めます。

4. 指定管理者が行う業務の範囲 (詳細は業務仕様書を参照)

- (1) 使用許可等に関する業務
- (2) 利用料金等の徴収に関する業務
- (3) 施設・設備・備品等の維持管理及び修繕に関する業務
- (4) 自主文化事業及び自主事業に関する業務

- (5) 利用者の利便性の向上に資する業務
- (6) 緊急時の対応に関する業務
- (7) 事業計画及び事業報告に関する業務
- (8) モニタリング、評価に関する業務
- (9) 引継ぎ業務及び指定管理準備業務
- (10) 市及び市の関係機関の実施事業に対する協力業務
- (11) 市が特に必要と認める業務

5. 指定管理者の指定の期間

2026 年 4 月 1 日から 2031 年 3 月 31 日まで（5 年間）

6. 利用料金等の還元金に関する事項

施設ごとの利用料金収入及び事業収入が一定金額を超えた場合は、超えた金額に対して 20%以上を市に還元するものとします。

7. 経理に関する事項

(1) 費用負担について

市民会館等の指定管理者が行う業務（以下「指定管理業務」という。）に係る経費は、指定管理者が支払うものとします。

ただし、次に掲げる経費については、市又は教育委員会が負担するものとします。

- ア 施設及び付帯設備並びに備品の 1 件（備品は 1 品あたり）200 万円（消費税等を含む）を超える修繕費
- イ 市が必要と認める 1 品 100 万円（消費税等を含む）以上の備品購入費
- ウ 市民会館等の駐車場として市が借り受けている用地の借地料
- エ 建物損害保険料（火災・落雷等）
- オ 一宮市木曽川文化会館のホール棟を除く消防用設備等保守点検
- カ 一宮市木曽川文化会館の自家用電気工作物保安管理（ただし、使用量検針用の電気・水道メーターは、有効期間内に指定管理者が経費を負担し交換すること）
- キ 教育センター固有の経費（光熱水費、維持管理費、清掃費等）
- ク その他、協議に基づく経費

(2) 経費の支払いについて

ア 指定管理料の金額

市民会館等の指定管理料は、指定管理業務に係る経費から、利用料金等の収入を減じた額をもとに指定管理者から提案のあった金額を基本とし、毎年度（4 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで）業務を開始するまでに、市の予算の範囲内で、市と指定管理者で事業条件等を協議のうえ、決定するものとします。

なお、現在の一宮市民会館・一宮市尾西市民会館・一宮市木曽川文化会館 3 館の指定管理料は、5 年間の全体を消費税率 10%で換算した場合、総額 939,528,000 円、1 年あたりの平均で 187,905,600 円、また、アイプラザ一宮は、3 年間の全体を消費税率 10%で換算した場合、総額 225,854,100 円、1 年あたりの平均で 75,284,700 円となります。

イ 指定管理料の支払い

指定管理料は 2026 年 4 月以降に、原則として四半期ごとに 4 分割した金額を当該四半期終了後に支払うこととします。支払い時期や方法の詳細については、締結する協定書に定めるものとします。

ウ 消費税

指定管理者の指定期間中の経費の算定において、消費税率は現行の 10% で算定してください。

エ 事業所税

指定管理者が事業主体と認定され、指定管理者から請求があり、納税が確認できた場合に支払うものとします。

(3) 経理事務について

ア 管理口座

市民会館等の指定管理業務専用の口座を開設し、収入及び支出は原則としてこの口座で一括管理するものとします。

イ 会計帳簿

市民会館等の管理に係る経理事務は、応募団体本体の経理から明確に区分し、独立した会計帳簿を整備し、施設の管理に関する管理運営会計と事業に関する特別会計に分けるとともに施設ごとに収支状況が明らかになるようにするものとします。

8. 業務の再委託

指定管理業務の包括的な再委託については不可とします。

個別業務の再委託については市と事前協議し、書面による承認を得るものとし、再委託した場合は契約金額の記載のある契約書又は請書の写しを仕様書とともに市に提出するものとします。なお、業務の一部を再委託した場合においても、その業務が適切に実施されないことの責めは、指定管理者が負うものとします。

再委託業務の請負業者は、市内業者を活用するよう努めてください。また、請負業者は「一宮市が行う事務又は事業からの暴力団等の排除に関する合意書」に基づく排除措置を受けていないことを条件とします。

9. 応募資格等に関する事項

応募者は、法人又はその他の団体（以下「団体等」という。）若しくは共同事業体（2 者以上で構成する団体等）とします。共同事業体で応募する場合は、共同事業体を代表する団体等を定め、共同事業体の構成が明らかになる書類を提出するものとします。

なお、単独で応募した団体等が共同事業体の構成団体として別途応募を行うなど、複数応募はできません。

応募資格は以下に示すとおりとします。

ア 市から指名停止処分を受けていないこと。

イ 地方自治法第 244 条の 2 第 11 項の規定により指定の取消しを受けたことがないこと。

ウ 指定管理者による施設の管理を、地方自治法第 92 条の 2、第 142 条及び第 180 条の 5 第 6 項に規定する市に対する請負とみなした場合、当該各条項のいずれかに規定す

- る兼業禁止の規定の適用を受けていないこと。
- エ 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しないこと。
- オ 過去 3 年間、法令違反等により営業停止処分を受けていないこと。
- カ 過去 3 年間、市税ほか地方税・国税等に未納がないこと。
- キ 会社更生法、民事再生法等に基づく更生、再生手続きを行っていないこと。
- ク 指定期間中、安定的に管理することの可能なノウハウ・実施体制・経営基盤等が確保されていること。
- ケ 選定委員が経営又は運営に直接関与していないこと。
- コ 宗教活動又は政治活動を主たる目的としていないこと。
- サ 「一宮市が行う事務又は事業からの暴力団等の排除に関する合意書」に基づく排除措置を受けていないこと。
- シ 個人でないこと。

10. 公募に関する事項

指定管理者の公募及び選定スケジュールは以下に示すとおりとします。

なお、参加申込及び提出先の E メールアドレス及び市ウェブサイトアドレスは、本書の 13 ページに記載してあります。

(1) 公募説明会及び施設見学会について

公募説明会及び施設見学会を下記のとおり開催します。

説明会当日に募集要項及び業務仕様書等の配布は行いません。市のウェブサイトから資料を印刷のうえ、お持ちください。また、公募説明会参加者には募集施設に関する資料を配布します。

開催日時 公募説明会：2025 年 7 月 7 日（月）

午前 9 時 30 分から（概ね 1 時間）

施設見学会：2025 年 7 月 7 日（月）

公募説明会終了後（一宮市民会館）

午後 1 時から（アイプラザ一宮）

午後 2 時 30 分から（一宮市尾西市民会館）

午後 4 時から（一宮市木曽川文化会館）

※開始時刻は、交通事情等により前後する場合あり。

場 所 公募説明会：一宮市民会館 2 階 第 1 会議室

施設見学会：各施設（施設間の移動は、各自で行う。）

※施設内の撮影可。ただし、撮影されたデータの用途は、応募にかかる使用に限る。

参加人数 各団体 3 名以内

参加申込 参加希望の方は、公募説明会参加申込書（様式 15）により、7 月 3 日（木）午後 5 時までに一宮市活力創造部指定管理課（以下「指定管理課」という。）公募受付担当まで E メール（ファイル形式については、7 ページの「注意事項」をご確認ください。）にてお申し込みください。

(2) 公募に関する質問書の受付及び回答

募集要項等の内容に関する質問書（様式 16）を下記のとおり受け付けます。

受付期間 2025 年 7 月 8 日（火）午前 10 時から 7 月 15 日（火）午後 5 時まで

提出先 指定管理課 公募受付担当

提出方法 Eメール（電話での受付は行いません）

回答方法 Eメール

※全ての公募説明会参加者へ、公募説明会参加申込書にご記載いただいたアドレスへ送付します。

（2025 年 7 月 28 日（月）送信予定）

（３）第一回提出書類の締切日

2025 年 8 月 6 日（水）午後 5 時

詳細は、本募集要項中、「11. 応募者の提出書類及び受付」（8 ページ）の項を参照してください。

（４）設計図書の閲覧

設計図書については、第一回提出書類を提出した応募者のみ閲覧できます。

閲覧期間 2025 年 8 月 12 日（火）から 8 月 15 日（金）

午前 10 時から午後 5 時まで

閲覧場所 一宮市役所本庁舎 4 階 402 会議室

なお、事前に電話連絡をして閲覧時間等を調整してください。

（５）第二回提出書類の締切日

2025 年 9 月 12 日（金）午後 5 時

詳細は、本募集要項中、「11. 応募者の提出書類及び受付」（8 ページ）を参照してください。

（６）審査会（プレゼンテーション）の開催

審査会にて優先交渉権者及び次点交渉権者を決定します。

日 時 2025 年 10 月 15 日（水）

時間については、第二回提出書類の提出時に案内いたします。

会 場 一宮市役所本庁舎 14 階 1402 会議室

（７）審査結果の通知及び公表

審査結果は、審査会に参加した応募者に対して E メール及び文書で通知します。また、市ウェブサイトへの掲載等により公表します。

（2025 年 10 月下旬予定）

（８）仮協定の締結

優先交渉権者との協議を踏まえ、指定管理者予定候補者として仮協定を締結します。

（2025 年 11 月下旬予定）

（９）指定管理者の指定・基本協定の発効

一宮市議会（以下「市議会」という。）の議決をもって、指定管理者として正式に指定します。また、市議会の議決された日をもって、仮協定書が基本協定書として発効します。

（議決・指定・発効予定日 2025 年 12 月市議会議決日）

注意事項

※Eメールで送信するファイル形式は、マイクロソフト Word2016、若しくは Excel2016

で読める形式としてください。

※Eメールの着信は、電話で確認してください。なお、Eメールの不着等により発生するトラブルについて、市は一切責任を負いません。

11. 応募者の提出書類及び受付

以下に記載の書類を提出してください。なお、各証明書は発行日から3か月以内のものを提出してください。

書類等不備の場合は受付ができません。また、書類受領後に不備等が発覚した場合、受領を取り消すことがあります。

(1) 第一回提出書類

ア 指定申請書（様式1）

共同事業体での応募の場合は、共同事業体協定書兼委任状（様式3）、共同事業体の構成が明らかになる書類（任意様式）及び共同事業体連絡先一覧（任意様式）を提出してください。

イ 事業者に関する書類（共同事業体応募の場合は構成団体ごとに必要）

- ① 団体の概要（様式2）
- ② 宣誓書（様式4）
- ③ 誓約書（様式5）
- ④ 定款、寄附行為、基本規則等設立に関し、公の認証を受けた書類
- ⑤ 申請書を提出する日の属する事業年度の事業計画書又はこれに類する書類及び過去2か年の事業報告書
- ⑥ 法人格を有する団体にあつては次の書類
 - ・当該法人の履歴事項全部証明書
 - ・法人税、法人事業税、法人住民税及び消費税等の各納税証明書（納付すべき税額、納付した税額及び未納税額等が分かるもの）（本社分・過去3年間）
※支店等にて応募の場合は、支店等も同様に提出。
 - ・法人税申告書（付随する勘定科目内訳明細書を含む）（過去3年間）
 - ・貸借対照表（過去3年間）
 - ・損益計算書（販売費及び一般管理費の明細、製造原価報告書等（原価明細が分かるもの））（過去3年間）
 - ・株主資本等変動計算書（過去3年間）
 - ・キャッシュフロー計算書（過去3年間）
 - ・人員表（各決算期末の常勤役員数、従業員数、臨時従業員数（パートタイマー・アルバイト等））（過去3年間）
なお、臨時従業員数は1日8時間で一人と換算してください。
- ⑦ 法人格を有しない団体にあつては次の書類
 - ・申請書を提出する日の属する事業年度の収支予算書及び過去2か年の収支決算書
 - ・キャッシュフロー計算書（過去3年間）
 - ・人員表（各決算期末の常勤役員数、従業員数、臨時従業員数（パートタイマー・アルバイト等））（過去3年間）

なお、臨時従業員数は1日8時間で一人と換算してください。

ウ 提出部数

正本1部及び副本15部

エ その他

上記の提出書類について、追加で資料を求められた場合は、速やかに提出してください。

(2) 第二回提出書類

ア 第二回提出書類提出届（様式6）

イ 提案書

- ① 応募者の経営基盤、人的基盤及び管理実績について（様式7）
- ② 運営方針について（様式8）
- ③ 運営体制について（様式9）
- ④ 維持管理について（様式10）
- ⑤ 事業の開催について（様式11）
- ⑥ 収支計画について（様式12～14）

ウ 提出部数

正本1部及び副本15部

(3) 提出書類の受付

ア 第一回提出書類の受付

受付期間 2025年8月4日（月）～8月6日（水）

午前9時から午後5時まで（正午から午後1時を除く）

提出場所 一宮市役所本庁舎（一宮市本町2丁目5番6号）

9階 指定管理課 公募受付担当

提出方法 様式ごとにインデックスを付け、1部ごとにA4判フラット紙ファイルに綴じてください。各ファイルの背表紙に「一宮市市民会館等指定管理者第一回提出書類」と「団体名」を記入してください。提出前に「提出書類確認シート」で必要書類を確認のうえ、「提出書類確認シート」を添付して、指定管理課に直接お持ちください。郵送等による提出は受理しません。

イ 第二回提出書類の受付

受付期間 2025年9月10日（水）～9月12日（金）

午前9時から午後5時まで（正午から午後1時を除く）

提出場所及び提出方法

第一回提出書類に同じ。ただし、提案書にはページ番号を付けること。

(4) 留意事項

ア 応募者の失格

応募者が、次の事項に該当した場合には失格とします。

- ・ 募集要項に定める手続きを遵守しない場合
- ・ 提出書類に虚偽の記載をした場合
- ・ 応募資格（5ページ）を有していないと市が判断した場合

イ 接触の禁止

選定委員、本市職員及び本件関係者に対して、本件についての個別接触は禁止します。委員については、本書の最終ページの別表をご確認ください。

ウ 複数提案の禁止

一つの団体等若しくは共同事業体につき、提案は一案とします。

エ 提出内容の変更の禁止

提出後に書類の内容を変更することはできません。

オ 提出書類の取扱い

提出書類は、理由の如何を問わず返却しません。

カ 応募の辞退

書類を提出した後に辞退する際には、辞退届（様式 17）を提出してください。

キ 費用負担

応募に関して必要となる費用は、応募者の負担とします。

ク 提出書類の公表及び著作権

応募者が提出する書類の著作権は、応募者に帰属します。なお、指定管理者の公募について公表する場合や、市が必要と認めるときには、提出書類の全部又は一部を使用及び公開できるものとします。

また、市が提示する設計図書の著作権は市及び設計者に帰属します。

12. 選定方法等審査に関する事項

（１）指定管理者の公募及び選定の方式

指定管理者の選定にあたっては、広く希望者を募るため公募によることとし、応募者からの提案内容等を審査するプロポーザル方式を採ることとします。

（２）選定委員会

指定管理者に最も相応しい応募者を選定するため、選定委員会を設けます。

選定委員は、当市活力創造部次長、当市活力創造部所属の課長、公認会計士、学識経験者２名の５名です。

（３）審査方法

提出書類及びプレゼンテーションの内容により、優先交渉権者及び次点交渉権者を選定します。

（４）審査基準

選定委員が提案内容を評価し、評価項目ごとに採点し、その総合得点の最も高い応募者を優先交渉権者として、次に高い応募者を次点交渉権者として選定します。

審査における評価項目と配点は次表のとおりです。

評価項目	配点
ア 応募者の経営基盤、人的基盤及び管理実績について ①経営基盤 ②人的基盤 ③公の施設の管理実績	20 点
イ 運営方針について ①運営方針 ②施設利用率、施設サービスの向上計画及び施設の有効活用	20 点

ウ 運営体制について ①組織の構造、雇用関係、勤務体制 ②個人情報の管理・保護体制 ③リスク回避方策、防犯・警備体制及び緊急時の対応	15 点
エ 維持管理について ①保守管理計画 ②改修計画	15 点
オ 事業の開催について ①事業の概要 ②事業の運営体制 ③事業の具体的な企画提案 ④一宮市民会館リニューアルに伴う事業	30 点
カ 収支計画について ①収支計画及び収支バランス ②収支予算書	10 点
キ 指定管理料について	10 点
合計	120 点

※ 各評価項目の考え方は、提案書様式をご覧ください。

13. 協定に関する事項

(1) 協定の締結

優先交渉権者と細目協議を行い、協議成立後、指定管理予定候補者として仮協定を締結します。

その後、市議会の議決された日をもって、指定管理者として指定し、正式に仮協定書が基本協定書として発効します。

ただし、指定までに次に掲げる事項に該当することとなったときは、協定を締結しない場合があります。その場合、次点交渉権者と協議を行います。

ア 正当な理由なくして協定の締結に応じないとき

イ 財務状況等の悪化等により、業務の履行が確実にないと認められるとき

ウ 著しく社会的信用を損なう等により、指定管理者として相応しくないと認められるとき

エ 応募資格を喪失したとき

(2) 協定の内容

ア 指定期間に関する事項

イ 指定管理料に関する事項

ウ 利用の許可等に関する事項

エ 事業計画書に関する事項

オ 利用料金に関する事項

カ 利用料金減免の取扱いに関する事項

キ 施設内の物品の所有権の帰属に関する事項

ク 災害、事故等緊急時の危機管理対応に関する事項

ケ 保有する個人情報の保護に関する事項

コ 実績評価、自己評価及びモニタリングに関する事項

- サ 指定の取消し及び管理業務の停止に関する事項
- シ リスク分担に関する事項
- ス 保険の取扱いに関する事項
- セ 損害賠償に関する事項
- ソ その他、市が必要と認める事項

(3) リスク分担に関する基本的な考え方

協定締結にあたり、市が想定する主なリスク分担の方針は、次表のとおりとします。これらは、帰責事項の所在が不明確になりやすいリスクについて、その基本的な考え方を示したもので、詳細については協議により決定します。

[リスク分担に関する基本的な考え方]

種類	リスクの内容	負担者
法令等の変更	本事業に直接関係する関連法令等の変更	協議による
事業の中止・延期・計画変更	市の指示によるもの	市
	指定管理者の事業放棄、破綻	指定管理者
不可抗力	天災・暴動等による履行不能	市
許認可遅延	事業の実施に必要な許認可取得の遅延・失効等（市が取得するもの）	市
	上記以外の場合	指定管理者
運営費上昇	計画変更以外の要因による運営費用の増大	指定管理者
	急激な物価上昇	市
施設・備品損傷	指定管理者の責めに帰すべき理由による場合	指定管理者
	補修又は修繕にかかる費用が1件200万円以下の場合（消費税等を含む。備品は1品あたり）	指定管理者
	上記以外の場合	市
水準不適合	協定により定めた要求水準に不適合	指定管理者
需要変動	想定できない特殊な事情が認められる場合	市
	上記以外の場合	指定管理者
施設の利用不能等による利用料金収入の減少	指定管理者の責めに帰すべき事由による場合	指定管理者
	上記以外の場合（ただし、指定管理料を減額する場合がある。）	市
減免による利用料金収入の減少	減免利用者が大幅に増加した場合や、減免対象者が拡大された場合	市
	上記以外の場合	指定管理者

施設利用者への損害	指定管理者の責めに帰すべき事由により利用者に損害を与えた場合（不適切な管理、従業員の故意・過失による利用者のけが等）	指定管理者
	上記以外の場合	市
第三者への損害	指定管理者の責めに帰すべき事由により周辺住民等に損害を与えた場合（不適切な管理による騒音・振動等の苦情等）	指定管理者
	上記以外の場合	市

※上記は基本的な考え方を示すものであり、該当する全てのリスク内容を負担するものではありません。

14. 工事等による休館の場合

施設の改修・修繕等により休館した場合、当該期間中における施設の管理に係る指定管理料を協議により減額します。

15. その他

(1) 指定期間最終年度事業に対する実績評価への対応

指定管理者は、指定期間満了後に開催される指定期間中の実績評価を行う会議に出席し、業務実績及び経理処理の説明並びに質疑意見への応答をするものとします。

なお、この業務を履行するために要する経費並びに指定期間満了後に提出すべき年度報告書等の作成及び提出のために要する経費は、指定管理者の負担とします。

(2) 事業の継続が困難となった場合の措置

ア 指定管理者の責めに帰すべき事由による場合

市が行う事業の改善勧告に従わないなど、指定管理者の責めに帰すべき事由により業務の継続が困難になった場合は、市は指定の取消し又はある一定の期間を設けて業務の全部若しくは一部を停止することができるものとします。この場合、市に生じた損害は指定管理者が賠償するものとします。

また、後任の指定管理者（指定がない場合は市）が円滑かつ支障なく管理を遂行できるよう、引継ぎを行うものとします。

イ 当事者の責めに帰すことのできない事由による場合

不可抗力等、市及び指定管理者のいずれの責めにも帰すことのできない事由により業務の継続が困難になった場合は、事業継続の可否について協議するものとします。

一定期間内に協議が整わないときには、それぞれ事前に書面で通知することにより協定を解除できるものとします。なお、後任の指定管理者（指定がない場合は市）が円滑かつ支障なく業務を遂行できるよう、引継ぎを行うものとします。

(3) 協定書の解釈に疑義が生じた場合等の措置

協定書解釈に疑義が生じた場合又は協定書に定めのない事項が生じた場合は、市と指定管理者は誠意をもって協議するものとします。

(4) 問い合わせ先等

一宮市活力創造部指定管理課 公募受付担当

〒491-8501 一宮市本町2丁目5番6号 一宮市役所本庁舎9階

電話：0586-85-7080

Eメールアドレス：k-shitei@city.ichinomiya.lg.jp

市ウェブサイト：<https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/> ID番号：1010178

別表：一宮市市民会館等指定管理者選定委員会 委員名簿

No.	所属等	役職	氏名
1	一宮市	一宮市活力創造部次長	アイ パ タカ ユキ 愛 葉 隆 行
2	一宮市	一宮市活力創造部 産業振興課長	ホン ダ エイ ジ 本 田 英 二
3	公認会計士	公認会計士	ナカ ガワ ノリ オ 中 川 憲 夫
4	学識経験者	弁護士	ウオ ズミ ナオ ト 魚 住 直 人
5	学識経験者	至学館大学 健康科学部 准教授	ニシ ムラ シ マ 西 村 志 磨